

平成 27 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社ピククルスコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 宮本雅弘
 (JASDAQ・コード2925)
 問合せ先 取締役経理部長兼財務部長 三品徹
 (TEL. 04-2998-7771)

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、第三者割当による自己株式の処分（以下「本自己株式処分」といいます。）を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 処分の概要

(1) 処 分 期 日	平成 27 年 5 月 15 日 (金)																		
(2) 処 分 株 式 数	当社普通株式 342,000 株																		
(3) 処 分 価 額	1 株につき 1,329 円																		
(4) 資 金 調 達 の 額	454,518,000 円																		
(5)	<p>第三者割当の方法によるものとし、次のとおり割り当てる。</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th>(処分予定先)</th> <th>(割当株数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式会社武蔵野銀行</td> <td>100,000 株</td> </tr> <tr> <td>三菱商事フードテック株式会社</td> <td>75,000 株</td> </tr> <tr> <td>味の素株式会社</td> <td>50,000 株</td> </tr> <tr> <td>株式会社高速</td> <td>37,000 株</td> </tr> <tr> <td>大阪シーリング印刷株式会社</td> <td>30,000 株</td> </tr> <tr> <td>株式会社フードタッチ</td> <td>30,000 株</td> </tr> <tr> <td>株式会社折兼協トレ</td> <td>10,000 株</td> </tr> <tr> <td>丸仙青果株式会社</td> <td>10,000 株</td> </tr> </tbody> </table> <p>募集又は処分方法 (処分予定先)</p>	(処分予定先)	(割当株数)	株式会社武蔵野銀行	100,000 株	三菱商事フードテック株式会社	75,000 株	味の素株式会社	50,000 株	株式会社高速	37,000 株	大阪シーリング印刷株式会社	30,000 株	株式会社フードタッチ	30,000 株	株式会社折兼協トレ	10,000 株	丸仙青果株式会社	10,000 株
(処分予定先)	(割当株数)																		
株式会社武蔵野銀行	100,000 株																		
三菱商事フードテック株式会社	75,000 株																		
味の素株式会社	50,000 株																		
株式会社高速	37,000 株																		
大阪シーリング印刷株式会社	30,000 株																		
株式会社フードタッチ	30,000 株																		
株式会社折兼協トレ	10,000 株																		
丸仙青果株式会社	10,000 株																		
(6) そ の 他	上記各号については、金融商品取引法に基づく有価証券届出書の効力が発生することを条件とする。																		

2. 処分の目的及び理由

当社は昭和 52 年の会社設立以来、浅漬けの味を育みながら、これまでになかった新しい感覚を食卓に持ち込み、多くの皆様に愛される商品づくりを展開してまいりました。

今日の食品業界においては、消費者の安全・安心への意識の高まりや低価格志向が続いており、そのため、フードディフェンスを含めた食の安全・安心への取り組みの強化、円安による原材料価格高騰への対応などが求められております。また、食の安全管理の徹底や食品原材料の安定確保以外にも、価格競争の激化、少子高齢化など多くの課題があります。

このような事業環境の中、当社は、漬物・惣菜等の製造・販売を行っており、上記各課題に対応しなければならないところ、今般、財務の健全性を長期的に維持・確保しつつ、安定的な資金により設備投資を行うとともに、取引先との関係を一層強化し、持続的な成長を実現していくには、エクイティ・ファイナンスによる資金調達が最善の方法であると判断し、平成 26 年 4 月に実施した自己株式立会外買付取引（T o S T N e T - 3）及び同年 10 月に開始した自己株式の公開買付け等により取得した自己株式の一部を、第三者割当の方法により処分することといたしました。

当社は、上記判断にあたり、金融機関からの借入れによる調達も検討いたしました。当社の現在の借入金（短期及び長期）の状況を考慮した場合、直ちに当社の財務基盤の健全性が損なわれる状況にはないものの、今後も継続した設備投資資金等が必要な状況の中で、当社の財務基盤の健全性を長期的に維持・確保し、且つ、持続的な成長・発展を達成するためには、相当程度について返済を必要としない手段で長期安定的な資金調達を行う必要があると考え、金融機関からの借入れではなく、エクイティ・ファイナンスによる資金調達を行うことが適当であると判断いたしました。また、当社は、公募増資や株主割当といった方法による資金調達も検討いたしました。これらの方法は、第三者割当による方法と異なり、将来的に当社の事業との相乗効果が期待できる企業との関係を強化する効果を見込むことができない上、必ずしも必要な資金を迅速に調達することができない場合があります。ことから、第三者割当による方法が適当であると判断いたしました。このように、迅速かつ確実な資金調達をすることができる第三者割当の方法によることが、当社の財務基盤の長期的な強化に繋がり、また、各仕入先との関係強化により仕入品の安定調達の実現に資することから、当社の企業価値向上にも繋がると判断したため、当該方法によることにいたしました。

その結果、株式会社武蔵野銀行、三菱商事フードテック株式会社、味の素株式会社、株式会社高速、大阪シーリング印刷株式会社、株式会社フードタッチ、株式会社折兼協トレ及び丸仙青果株式会社の8社を処分予定先とした本自己株式処分を実施することといたしました。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

① 払込金額の総額	454,518,000円
② 発行諸費用の概算額	5,000,000円
③ 差引手取概算額	449,518,000円

(注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2. 発行諸費用の概算額の内訳は、有価証券届出書作成費用、弁護士費用、調査機関の調査費用等であり、ります。

(2) 調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
既存工場の製造設備更新と排水処理設備増設等の設備投資	449	平成27年5月～平成28年2月

上記は、コンビニエンスストアや量販店向けの浅漬け、キムチなどの漬物製品とサラダ、ナムルなどの惣菜製品の製造設備強化のため、当社の各工場の製造設備の更新と所沢工場の排水処理設備の増設などの設備投資資金として支出する予定であります。

なお、調達資金を実際に支出するまでは、当社銀行口座にて管理いたします。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

本自己株式処分により調達する資金は、「3. (2) 調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期」に記載の通り、その全額を設備投資に充当する予定であり、これにより事業拡大を図ることで、当社の企業価値が向上し、既存株主の皆さまの利益拡大に繋がるものと考えており、資金使途には合理性があるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 処分価額の算定根拠及びその具体的内容

処分価額の算定につきましては、恣意性を排除するため、当社普通株式の市場価格を基礎といたしました。

具体的には、本自己株式処分に係る取締役会決議の前営業日（平成27年4月27日）の株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）JASDAQ（スタンダード）市場（以下「JASDAQ市場」といいます。）における当社普通株式の終値である1,329円としております。取締役会決議の前営業日のJASDAQ市場における当社普通株式の終値を採用することにしたのは、取締役会決議直前の市場

価格であり、当社普通株式の客観的価値を適正に反映していると考えたためです。

また、当該処分価額である1,329円は、JASDAQ市場における当該取締役会決議の直前1か月間（平成27年3月28日から平成27年4月27日まで）の終値の平均値である1,095円（小数点以下切上げ）に対して21.37%（小数点以下第三位を四捨五入）のプレミアム、直前3か月（平成27年1月28日から平成27年4月27日まで）の終値の平均値である1,029円（小数点以下切上げ）に対して29.15%（小数点以下第三位を四捨五入）のプレミアム、直前6か月（平成26年10月28日から平成27年4月27日まで）の終値の平均値である1,000円（小数点以下切上げ）に対して32.90%（小数点以下第三位を四捨五入）のプレミアムとなっております。

これは、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠しており、当該処分価額は合理的であり、また、処分予定先に特に有利な処分価額には該当しないものと判断いたしました。

なお、上記処分価額につきましては、上記と同様の理由から、取締役会に出席した監査役（うち社外監査役3名）が、特に有利な処分価額に該当せず、適法である旨の意見を表明しております。

（2）処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本自己株式処分の処分数量342,000株は、当社発行済株式総数（6,398,000株、平成27年4月28日現在）の5.35%（平成27年2月28日時点の議決権総数46,935個に占める割合は7.29%）に相当するため、本自己株式処分により一定の希薄化が生じます。

しかしながら、本自己株式処分は、処分予定先各社との関係強化を通じて、長期的な財務基盤の強化や仕入品の安定調達の実現につながるものであることから、当社の企業価値の向上に資するものと考えております。また、処分予定先各社は、長期的に本自己株式処分により取得する株式を保有する方針であることを確認しております。したがって、本自己株式処分に係る処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的な水準であると判断しております。

6. 処分予定先の選定理由等

（1）処分予定先の概要

（1）名 称	株式会社武蔵野銀行	
（2）所 在 地	さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8	
（3）代表者の役職・氏名	取締役頭取 加藤 喜久雄	
（4）事 業 内 容	銀行業等	
（5）資 本 金	45,743百万円（平成26年3月31日現在）	
（6）設 立 年 月 日	昭和27年3月6日	
（7）発 行 済 株 式 数	33,805,456株（平成26年9月30日現在）	
（8）決 算 期	3月31日	
（9）従 業 員 数	（連結）2,344人（平成26年3月31日現在）	
（10）主 要 取 引 先	事業法人等	
（11）主 要 取 引 銀 行	—	
（12）大株主及び持株比率 （平成26年9月30日現在）	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7.61%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	3.62%
	株式会社三菱東京UFJ銀行	3.60%
	ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニバス アカウンド (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	2.59%
	武蔵野銀行従業員持株会	2.40%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2.35%
	明治安田生命保険相互会社	2.17%
	住友生命保険相互会社	2.07%
	CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUEPORTFOLIO	

	(常任代理人 シティバンク銀行株式会社)	1.63%	
	ビーエヌピー パリバ セック サービス ルクセンブルグ ジャスデック アバディーン グローバル クライアント アセツ(常任代理人 香港上海銀行東京支店)	1.58%	
(13) 当事会社間の関係			
資 本 関 係	該当事項はありません。		
人 的 関 係	該当事項はありません。		
取 引 関 係	当社は当該会社と預金及び借入金等に関する銀行取引を行っております。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
連 結 純 資 産	177,984	194,654	202,766
連 結 総 資 産	3,806,355	3,929,343	4,079,797
1株当たり連結純資産(円)	5,110.10	5,650.37	5,875.72
連 結 経 常 収 益	78,968	77,678	76,915
連 結 営 業 利 益	—	—	—
連 結 経 常 利 益	19,544	18,969	18,858
連 結 当 期 純 利 益	9,621	11,142	10,315
1株当たり連結当期純利益(円)	284.01	330.11	307.66
1株当たり配当金(円)	70	70	75

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(1) 名 称	三菱商事フードテック株式会社	
(2) 所 在 地	東京都千代田区有楽町一丁目1番3号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 池田 純	
(4) 事 業 内 容	糖アルコール、調味料、漬物・水産・惣菜・製菓・デザート用各種製剤、安定剤、医療食、機能性素材などの食品素材および食品添加物ならびに化成品、医薬品の製造・販売	
(5) 資 本 金	1,399百万円(平成26年3月31日現在)	
(6) 設 立 年 月 日	昭和29年6月12日	
(7) 発 行 済 株 式 数	62株(平成26年3月31日現在)	
(8) 決 算 期	3月31日	
(9) 従 業 員 数	337名(平成26年6月30日現在)	
(10) 主 要 取 引 先	三菱商事株式会社、株式会社ロッテ、日本コカ・コーラ株式会社、モンデリーズ・ジャパン株式会社他	
(11) 主 要 取 引 銀 行	株式会社三菱東京UFJ銀行	
(12) 大株主及び持株比率 (平成26年3月31日現在)	三菱商事ライフサイエンス株式会社	100%
(13) 当事会社間の関係		
資 本 関 係	該当事項はありません。	
人 的 関 係	該当事項はありません。	
取 引 関 係	当社仕入先であります。	
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。	

(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態											
	決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期							
純	資	産	11,236	5,357	5,077						
総	資	産	17,318	17,248	16,731						
1株	当	た	り	純	資	産(円)	15,751	86,416,724	81,896,160		
売	上	高	23,441	24,214	24,542						
営	業	利	益	1,344	1,484	1,310					
経	常	利	益	1,608	1,551	1,381					
当	期	純	利	益	1,065	1,000	829				
1株	当	た	り	当	期	純	利	益(円)	1,494	2,975	13,380,542
1株	当	た	り	配	当	金(円)	-	-	-		

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(1)	名	称	味の素株式会社	
(2)	所	在	地 東京都中央区京橋一丁目15番1号	
(3)	代	表	者	
	の	役	職・氏名 取締役社長 伊藤 雅俊	
(4)	事	業	内 容 調味料・加工食品、冷凍食品、コンシューマーフーズ、加工用うま味調味料、飼料用アミノ酸、アミノ酸、化成品、医薬品の製造及び販売等	
(5)	資	本	金 79,863百万円(平成26年3月31日現在)	
(6)	設	立	年 月 日 大正14年12月17日	
(7)	発	行	済 株 式 数 594,470,654株(平成26年9月30日現在)	
(8)	決	算	期 3月31日	
(9)	従	業	員 数 (連結)27,579人(平成26年3月31日現在)	
(10)	主	要	取 引 先 (仕入)味の素冷凍食品株式会社、味の素ゼネラルフーズ株式会社 (販売)国分株式会社、伊藤忠食品株式会社、三菱食品株式会社	
(11)	主	要	取 引 銀 行 株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほ銀行	
(12)	大	株	主	
	及	び	持	
	株	比	率	
	(平	成	26年9月30日現在)	
			日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7.85%
			日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4.95%
			第一生命保険株式会社	4.41%
			日本生命保険相互会社	4.32%
			株式会社三菱東京UFJ銀行	3.39%
			損害保険ジャパン日本興亜株式会社	2.23%
			明治安田生命保険相互会社	2.12%
			三菱UFJ信託銀行株式会社	1.94%
			株式会社みずほ銀行	1.69%
			GIC PRIVATE LIMITED	
			(常任代理人 香港上海銀行東京支店)	1.51%
(13)	当	事	会 社 間 の 関 係	
	資	本	関 係 該当事項はありません。	
	人	的	関 係 該当事項はありません。	
	取	引	関 係 当社仕入先であります。	
	関	連	当 事 者 へ の 該 当 状 況 該当事項はありません。	
(14)	最	近	3年間の経営成績及び財政状態	

決算期	平成 24 年 3 月期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期
連 結 純 資 産	650,159	691,710	659,487
連 結 総 資 産	1,097,057	1,091,741	1,091,650
1 株 当 たり 連 結 純 資 産 (円)	894.58	1,004.38	1,008.98
連 結 売 上 高	1,197,313	984,967	991,332
連 結 営 業 利 益	72,584	71,232	62,548
連 結 経 常 利 益	75,919	77,167	69,541
連 結 当 期 純 利 益	41,754	48,373	42,795
1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益 (円)	61.27	74.35	69.70
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	16	18	20

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(1) 名 称	株式会社高速																				
(2) 所 在 地	仙台市宮城野区扇町七丁目 4 番 20 号																				
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 赫 裕規																				
(4) 事 業 内 容	食品軽包装資材、食品容器、フィルム、ポリ袋、ラミネート、紙製品、包装機械・設備の販売等																				
(5) 資 本 金	1,690 百万円 (平成 26 年 3 月 31 日現在)																				
(6) 設 立 年 月 日	昭和 41 年 2 月 12 日																				
(7) 発 行 済 株 式 数	20,973,920 株 (平成 26 年 9 月 30 日現在)																				
(8) 決 算 期	3 月 31 日																				
(9) 従 業 員 数	(連結) 758 名 (平成 26 年 3 月 31 日現在)																				
(10) 主 要 取 引 先	株式会社カスミ、株式会社ユニバース、株式会社ヤマザワ																				
(11) 主 要 取 引 銀 行	株式会社七十七銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行																				
(12) 大株主及び持株比率 (平成 26 年 9 月 30 日現在)	<table border="0"> <tr> <td>高速興産株式会社</td> <td>30.87%</td> </tr> <tr> <td>ビービーエイチ フォー ファイデリティ ロー プライズド ストック フアンド (プリンシパル オール セクター サポートフオリオ) (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行決済事業部)</td> <td>9.68%</td> </tr> <tr> <td>日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口及び信託口1~6)</td> <td>4.37%</td> </tr> <tr> <td>高速従業員持株会</td> <td>3.23%</td> </tr> <tr> <td>株式会社みずほ銀行</td> <td>3.05%</td> </tr> <tr> <td>株式会社七十七銀行</td> <td>3.04%</td> </tr> <tr> <td>ケービーエル ヨーロピアンプライベートバンカーズ オーディナリー アカウント107501 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)</td> <td>2.97%</td> </tr> <tr> <td>赫 規矩夫</td> <td>2.97%</td> </tr> <tr> <td>赫 高規</td> <td>2.96%</td> </tr> <tr> <td>赫 裕規</td> <td>2.96%</td> </tr> </table>	高速興産株式会社	30.87%	ビービーエイチ フォー ファイデリティ ロー プライズド ストック フアンド (プリンシパル オール セクター サポートフオリオ) (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行決済事業部)	9.68%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口及び信託口1~6)	4.37%	高速従業員持株会	3.23%	株式会社みずほ銀行	3.05%	株式会社七十七銀行	3.04%	ケービーエル ヨーロピアンプライベートバンカーズ オーディナリー アカウント107501 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	2.97%	赫 規矩夫	2.97%	赫 高規	2.96%	赫 裕規	2.96%
高速興産株式会社	30.87%																				
ビービーエイチ フォー ファイデリティ ロー プライズド ストック フアンド (プリンシパル オール セクター サポートフオリオ) (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行決済事業部)	9.68%																				
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口及び信託口1~6)	4.37%																				
高速従業員持株会	3.23%																				
株式会社みずほ銀行	3.05%																				
株式会社七十七銀行	3.04%																				
ケービーエル ヨーロピアンプライベートバンカーズ オーディナリー アカウント107501 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	2.97%																				
赫 規矩夫	2.97%																				
赫 高規	2.96%																				
赫 裕規	2.96%																				
(13) 当 事 会 社 間 の 関 係																					
資 本 関 係	該当事項はありません。																				
人 的 関 係	該当事項はありません。																				
取 引 関 係	当社仕入先であります。																				
関 連 当 事 者 へ の	該当事項はありません。																				

該 当 状 況			
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
連 結 純 資 産	17,703	19,299	20,295
連 結 総 資 産	37,643	38,144	40,508
1株当たり連結純資産(円)	793.70	870.18	970.45
連 結 売 上 高	61,955	64,322	72,386
連 結 営 業 利 益	2,942	2,906	3,031
連 結 経 常 利 益	3,141	3,089	3,230
連 結 当 期 純 利 益	1,790	2,020	2,547
1株当たり連結当期純利益(円)	85.59	96.61	121.81
1株当たり配当金(円)	19	20	21

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(1) 名 称	大阪シーリング印刷株式会社		
(2) 所 在 地	大阪府大阪市天王寺区小橋町1番8号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松口 正		
(4) 事 業 内 容	シール・軟包材等の印刷、ラベル自動貼機・プリンターの製造販売		
(5) 資 本 金	324百万円(平成27年1月20日現在)		
(6) 設 立 年 月 日	昭和29年3月15日		
(7) 発 行 済 株 式 数	462,730株(平成27年1月20日現在)		
(8) 決 算 期	1月20日		
(9) 従 業 員 数	2,495名(平成27年1月20日現在)		
(10) 主 要 取 引 先	株式会社セブン&アイ・ホールディングス、株式会社寺岡精工、大日本印刷株式会社		
(11) 主 要 取 引 銀 行	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社りそな銀行		
(12) 大株主及び持株比率 (平成27年1月20日現在)	株式会社OSPホールディングス	100%	
(13) 当 事 会 社 間 の 関 係			
資 本 関 係	該当事項はありません。		
人 的 関 係	該当事項はありません。		
取 引 関 係	当社仕入先であります。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成25年1月期	平成26年1月期	平成27年1月
純 資 産	42,373	41,018	41,810
総 資 産	76,843	74,184	71,790
1株当たり純資産(円)	67,448	88,643	90,356
売 上 高	80,133	82,061	88,310
営 業 利 益	2,932	3,192	4,015
経 常 利 益	3,565	3,767	4,532
当 期 純 利 益	1,792	2,142	2,711
1株当たり当期純利益(円)	2,853	4,192	5,859

1 株当たり配当金(円)	60	60	4,323
--------------	----	----	-------

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(1) 名称	株式会社フードタッチ		
(2) 所在地	埼玉県ふじみ野市亀久保 1630 番地 6		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 細野 裕		
(4) 事業内容	食品添加物製造業		
(5) 資本金	10 百万円 (平成 27 年 2 月 28 日現在)		
(6) 設立年月日	平成 12 年 3 月 21 日		
(7) 発行済株式数	200 株 (平成 27 年 2 月 28 日現在)		
(8) 決算期	2 月末日		
(9) 従業員数	31 名 (平成 27 年 3 月 16 日現在)		
(10) 主要取引先	株式会社フードケアリ、株式会社頭久保、三菱商事フードテック株式会社		
(11) 主要取引銀行	株式会社武蔵野銀行		
(12) 大株主及び持株比率 (平成 27 年 2 月 28 日現在)	細野裕	51.00%	
	株式会社東北ヨシオカ	5.00%	
(13) 当事会社間の関係			
資本関係	該当事項はありません。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	当社仕入先であります。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
(14) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	平成 24 年 2 月期	平成 25 年 2 月期
		平成 26 年 2 月期	
純資産		533	589
総資産		681	755
1 株当たり純資産(円)		2,666,693	2,945,165
売上高		1,103	1,184
営業利益		120	127
経常利益		118	110
当期純利益		76	66
1 株当たり当期純利益(円)		381,971	331,472
1 株当たり配当金(円)		5,000	5,000

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(1) 名称	株式会社折兼協トレ		
(2) 所在地	埼玉県入間郡三芳町上富 528 番地 1		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 瀬野 正利		
(4) 事業内容	食品包装容器、資材、衛生関連商品トータル販売業		
(5) 資本金	85 百万円 (平成 27 年 2 月 28 日現在)		
(6) 設立年月日	昭和 51 年 9 月 9 日		
(7) 発行済株式数	260,000 株 (平成 27 年 2 月 28 日現在)		
(8) 決算期	8 月 31 日		
(9) 従業員数	19 名 (平成 27 年 3 月 17 日現在)		
(10) 主要取引先	株式会社ピクルスコーポレーション、株式会社関東ダイエットクック		

(11) 主要取引銀行	株式会社埼玉りそな銀行、埼玉縣信用金庫		
(12) 大株主及び持株比率 (平成27年2月28日現在)	株式会社折兼		98.20%
(13) 当事会社間の関係			
資本関係	株式会社折兼協トレは当社株式を3,000株所有しております。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	当社仕入先であります。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成24年8月期	平成25年8月期	平成26年8月期
純資産	178	188	250
総資産	312	346	378
1株当たり純資産(円)	684.89	725.70	963.54
売上高	1,148	1,196	1,238
営業利益	38	40	24
経常利益	50	14	38
当期純利益	46	10	61
1株当たり当期純利益(円)	178.20	40.80	237.84
1株当たり配当金(円)	—	—	—

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(1) 名称	丸仙青果株式会社		
(2) 所在地	東京都国立市谷保6-2-1 東京多摩青果市場内東棟2F		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 富沢 喬基		
(4) 事業内容	青果卸売業 青果加工業		
(5) 資本金	10百万円(平成27年3月1日現在)		
(6) 設立年月日	昭和25年2月1日		
(7) 発行済株式数	100,000株(平成27年3月1日現在)		
(8) 決算期	3月31日		
(9) 従業員数	172名(平成27年3月19日現在)		
(10) 主要取引先	SFPダイニング株式会社、株式会社リンガーハット、三菱食品株式会社、株式会社日本レストランエンタープライズ		
(11) 主要取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほ銀行		
(12) 大株主及び持株比率 (平成26年3月31日現在)	富沢喬基	33.89%	
	有限会社丸仙エンタープライゼ	21.08%	
	丸仙青果株式会社従業員持株会	15.09%	
	富沢進太郎	5.20%	
	富沢崇	5.20%	
(13) 当事会社間の関係			
資本関係	該当事項はありません。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	当社仕入先であります。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		

(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態				
決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	
純 資 産	290	316	241	
総 資 産	1,970	2,057	1,936	
1株当たり純資産(円)	2,906	3,160	2,419	
売 上 高	3,291	3,828	4,239	
営 業 利 益	86	45	△80	
経 常 利 益	47	40	△70	
当 期 純 利 益	31	31	△72	
1株当たり当期純利益(円)	314	311	△728	
1株当たり配当金(円)	30	15	—	

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

※ なお、株式会社武蔵野銀行、味の素株式会社及び株式会社高速は、東京証券取引所に上場しているため、当社は、各社が東京証券取引所に提出したコーポレート・ガバナンス報告書において、反社会的勢力の排除を宣言する等、「反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況」の記載内容を確認することにより、各社並びにその役員及び主要株主が反社会的勢力ではなく、反社会的勢力とは一切関係していないと判断しております。

三菱商事フードテック株式会社、大阪シーリング印刷株式会社、株式会社フードタッチ、株式会社折兼協トレ及び丸仙青果株式会社について、当社は、第三者信用調査機関である株式会社トクチョー（住所：東京都千代田区神田駿河台3-2-1 代表取締役社長 荒川一枝）へ調査を依頼し、各社について反社会的勢力の影響を受けている事実がない旨の調査結果を得ております。また、当社は、上記各社から、各社並びにその役員及び主要株主が反社会的勢力ではなく、反社会的勢力とは一切関係していない旨を確認する書面を入手いたしました。

以上のとおり、当社は、処分予定先、当該処分予定先の役員及び主要株主が反社会的勢力ではなく、反社会的勢力とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を東京証券取引所に提出しています。

(2) 処分予定先を選定した理由

当社は、取引先との関係を強化し、財務基盤の強化や原材料の安定調達を目的として、信頼できる取引先に対して第三者割当による自己株式の処分を行うことを検討し、この度、株式会社武蔵野銀行、三菱商事フードテック株式会社、味の素株式会社、株式会社高速、大阪シーリング印刷株式会社、株式会社フードタッチ、株式会社折兼協トレ及び丸仙青果株式会社の8社を処分予定先とした本自己株式処分を実施することといたしました。

当社は、株式会社武蔵野銀行との間で、預金及び借入金等に関する銀行取引を行っております。今後も株式会社武蔵野銀行との関係強化を図り、第三者割当を引き受けていただくことで、長期的な財務基盤の強化につながると考えられるため、同社を処分予定先として選定いたしました。

株式会社高速、大阪シーリング印刷株式会社及び株式会社折兼協トレは、当社で製造する漬物・惣菜等に使用する容器・ラベル等の主要仕入先であります。第三者割当を引き受けていただくことで関係が強化され、仕入品の更なる安定調達が可能になることにより、当社の事業拡大に貢献すると考えられるため、各社を処分予定先として選定いたしました。

三菱商事フードテック株式会社、味の素株式会社及び株式会社フードタッチは、当社で製造する漬物・惣菜等に使用する調味料等の主要仕入先であります。第三者割当を引き受けていただくことで関係が強化され、仕入品の更なる安定調達が可能になることにより、当社の事業拡大に貢献すると考えられるため、各社を処分予定先として選定いたしました。

丸仙青果株式会社は、当社で製造する漬物・惣菜等に使用する野菜等の主要仕入先であります。第三者割当を引き受けていただくことで関係が強化され、仕入品の更なる安定調達が可能になることにより、当社の事業

拡大に貢献すると考えられるため、同社を処分予定先として選定いたしました。

(3) 処分予定先の保有方針

当社は、処分予定先の各社から、長期的に本自己株式処分により取得する株式を保有する方針であることを確認しております。

なお、当社は、処分予定先の各社から、払込期日（平成 27 年 5 月 15 日）から 2 年以内に当該株式の全部又は一部を譲渡した場合には、その内容を当社に対し書面により報告すること、当社が当該報告内容を東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定です。

(4) 処分予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、割当予定先の払込みに要する財産の存在に関して、株式会社武蔵野銀行（東京証券取引所 1 部上場）、味の素株式会社（東京証券取引所 1 部上場）及び株式会社高速（東京証券取引所 1 部上場）については、各社の直近の有価証券報告書及び四半期報告書により、本自己株式処分に係る払込みに必要かつ十分な現預金を保有していることを確認しており、その後当該財務内容が大きく悪化したことが懸念される事情も認められないことから、払込みに要する資金を有しているものと判断しております。

また、三菱商事フードテック株式会社については、三菱商事株式会社（東京証券取引所 1 部上場）の子会社として、同じく同社の子会社である三菱商事フィナンシャルサービス株式会社が運営するキャッシュマネジメントシステム（以下「CMS」といいます。）を利用しており、これに基づき三菱商事フィナンシャルサービス株式会社に対して金銭を貸し付けているところ、三菱商事フードテック株式会社から当該CMSの概要についての説明を受けることにより、払込期日までに貸付金の払戻しを受けられること等を確認するとともに、当該貸付金の残高証明書を受領し、その残高を確認することにより、払込みに要する資金を確保しているものと判断しております。

その他の処分予定先については、各社より直近の決算書及び残高証明書の写し、預金通帳の写し、取引明細書の写し等の預金口座残高を確認できる資料を受領し、その残高を確認することにより、払込みに要する資金を有しているものと判断しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前（平成 27 年 2 月 28 日現在）		処 分 後	
東海漬物株式会社	19.95%	東海漬物株式会社	19.95%
荻野芳朗	3.97%	荻野芳朗	3.97%
株式会社埼玉りそな銀行	2.86%	株式会社埼玉りそな銀行	2.86%
株式会社みずほ銀行	2.81%	株式会社みずほ銀行	2.81%
株式会社セブン-イレブン・ジャパン	2.19%	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	2.19%
ピククルスコーポレーション従業員持株会	1.76%	ピククルスコーポレーション従業員持株会	1.76%
南紀梅干株式会社	1.61%	南紀梅干株式会社	1.61%
長田ヒデ子	1.41%	株式会社武蔵野銀行	1.56%
大羽恭史	1.41%	長田ヒデ子	1.41%
大羽邦明	1.27%	大羽恭史	1.41%

※なお、平成 27 年 2 月 28 日現在、自己株式数は 1,703,514 株（持株比率にして 26.63%）ですが、表中には記載しておりません。

8. 今後の見通し

本件による当期業績予想への影響は軽微であります。今後お知らせすべき事項がありましたら、適宜お知らせいたします。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本自己株式処分は、① 希薄化率が 25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第 432 条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 支配株主との取引等に関する事項

本自己株式処分は、支配株主との取引に該当いたしません。

11. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

	平成 25 年 2 月期	平成 26 年 2 月期	平成 27 年 2 月期
連結売上高	24,063 百万円	25,648 百万円	26,805 百万円
連結営業利益	915 百万円	852 百万円	1,056 百万円
連結経常利益	974 百万円	971 百万円	1,098 百万円
連結当期純利益	570 百万円	608 百万円	503 百万円
1株当たり連結当期純利益	89.29 円	95.24 円	86.53 円
1株当たり配当金	12 円	12 円	15 円
1株当たり連結純資産	1,058.84 円	1,146.90 円	1,394.19 円

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成 27 年 4 月 28 日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	6,398,000 株	100%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成 25 年 2 月期	平成 26 年 2 期	平成 27 年 2 月期
始値	575 円	530 円	690 円
高値	655 円	995 円	1,194 円
安値	389 円	524 円	665 円
終値	527 円	695 円	995 円

② 最近6か月間の状況

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
始値	812 円	855 円	940 円	1,142 円	981 円	995 円	991 円
高値	872 円	930 円	1,194 円	1,180 円	1,100 円	1,020 円	1,333 円
安値	770 円	840 円	920 円	965 円	950 円	965 円	987 円
終値	855 円	925 円	1,133 円	978 円	995 円	991 円	1,329 円

※4月については、4月27日までの株価の状況で記載しております。

③ 処分決議日前営業日における株価

	平成 27 年 4 月 27 日
始 値	1,265 円
高 値	1,333 円
安 値	1,262 円
終 値	1,329 円

- (4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況
該当事項はありません。

12. 処分要項

- (1) 処分する株式の種類・数 普通株式 342,000 株
- (2) 処分価額 1 株につき 1,329 円
- (3) 処分価額の総額 454,518,000 円
- (4) 処分方法 第三者割当による処分
- (5) 処分期日 平成 27 年 5 月 15 日
- (6) 処分子定先
- | | |
|----------------|-----------|
| 株式会社武蔵野銀行 | 100,000 株 |
| 三菱商事フードテック株式会社 | 75,000 株 |
| 味の素株式会社 | 50,000 株 |
| 株式会社高速 | 37,000 株 |
| 大阪シーリング印刷株式会社 | 30,000 株 |
| 株式会社フードタッチ | 30,000 株 |
| 株式会社 折兼協トレ | 10,000 株 |
| 丸仙青果株式会社 | 10,000 株 |
- (7) 処分後の自己株式数 1,361,514 株

以 上